

PHJ メールニュース 2011 年 9 月号
送信日時： 2011 年 9 月 21 日



ピープルズ・ホープ・ジャパン (PHJ) メールニュース読者の皆様

秋分を迎え、しのぎやすくなってきたものの、台風 15 号の影響が心配です。
皆様お元気ですか？

メールニュース 2011 年 9 月号を配信いたします。

このメールニュースは配信を希望するとの連絡を送っていただいた方々、PHJ
運営委員 (オブザーバーとして出席されている方を含む) の方々、および PHJ を
支援してくださっている方々にお送りしています。

PHJ メールニュース 9 月号目次

1. PHJ 本部のニュース

- 1-1. ホープニュース 58 号秋季、PHJ News 58 を発行しました
- 1-2. 「東日本大震災」支援—復興に向けての協力
- 1-3. グローバルフェスタ JAPAN 2011 に出展します
- 1-4. PHJ Twitter

2. PHJ タイ事務所のニュース

- 2-1. HIV/AIDS 予防教育
- 2-2. 子宮頸がん、乳がん検診推進

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

- 3-1. 母子健康改善活動 — テイルタヤサ自治区
- 3-2. 栄養改善活動 — テイルタヤサ自治区

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

- 4-1. カンボジア事務所所長代行が就任しました
 - 4-2. 母子保健 健康な村づくり事業— コンポントム州
 - 4-3. 埼玉大学のスタディツアーをアレンジしました
 - 4-4. 「安全なお産」、あと 30 人分の支援を
-

1. PHJ 本部のニュース

1-1. ホープニュース 58 号秋季、PHJ News 58 を発行しました

PHJ の会計年度 2011 の事業・会計報告、2012 年度事業計画と予算、個人、法人で PHJ を支援して下さっている方々を記載した感謝のリスト（個人情報の管理上リストはインターネットには掲載しておりません）などを盛り込んだホープニュースと英文の PHJ News を 9 月 20 日発行いたしました。

1-2. 東日本大震災支援—復興に向けての協力

PHJ が行っている東日本大震災の被災地の病院の復興支援に対し多くの個人、企業からご協力を頂いています。その理由の一つは、支援が実際に必要な方々に届けられ、有効に使われていることをご報告しているからです。8 月から 9 月にかけて、ダンヒル社、カールツァイス社からのご支援について震災ブログに掲載いたしましたので、ご覧下さい。また H&M 社からの衣料品の寄贈に対する感謝もたくさん寄せられています。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan-saigai/

1-3. グローバルフェスタ JAPAN 2011 に出展します

国内で国際協力の最大イベントであるグローバルフェスタ JAPAN2011 に PHJ は「アジアの母と子をささえる ピープルズ・ホープ・ジャパン」として出展します。ブースはブルーエリア (B) の 5 番です。PHJ は「アジアのお話カレンダー」の展示・配布とワークショップで「スタデイツアー」の紹介を行います。スタッフブログで詳細をご覧ください。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/kikaku.html#jirei_03

1-4. PHJ Twitter

http://twitter.com/#!/ph_japan を開設いたしました

2. PHJ タイ事務所のニュース

2-1. HIV/AIDS 予防教育

PHJ が実施してきたピア教育の手法は、チェンマイ県保健局や提携大学にも評価されています。保健局との合同事業として、8 月 2 日にはパヤップ大学で 150 名の大学生に、30 日にはチェンマイ体育教育大学で 60 名の大学生に HIV/AIDS ピア教育を行うなど、現地では事業の自立化に向けた動きが活発になってきています。9 月 3、4 日には、同じく保健局との合同事業として、ピアリーダー養成研修を実施しました。これから一年、この新しいピアリーダーが、中高大学生に HIV/AIDS 予防の知識を伝えるために活動していきます。

http://www.ph-japan.org/program/Thailand/support_hiv_prevention.html

2-2. 子宮頸がん、乳がん検診推進

PHJは8月に検診キャンペーンを11回実施し、延べ2,065名が受診しました。これとは別に町病院が独自に検診キャンペーンを開催するケースが増えてきています。8月には7回。8月24日サンカンペン郡で、8月25日サラピー郡でワークショップ「がんを予防する食事」を開催しました。郡保健局長、郡病院長、看護師、ヘルスボランティア、がん患者などそれぞれ120名、90名が参加しました。外務省の支援を受けた事業なので、総領事館の担当者も視察に訪れ、高い評価を頂きました。

http://www.ph-japan.org/program/Thailand/support_woman_disease_prevention.html

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

3-1. 母子健康改善活動 —テイルタヤサ自治区

8月のテーマは「産後ケアと気を付けること」で教育を実施しました。「産後の静養や昼寝はいけない」との言い伝えがあり、折角安全な医療施設で出産しても、産後数時間で帰宅し静養をとらないケースが多いのでこういう教育が必要になります。参加者は321人、内妊産婦195人でした。

http://www.ph-japan.org/program/Indonesia/PRG_Community.html

3-2. 栄養改善活動 —テイルタヤサ自治区

テイルタヤサ自治区に栄養クリニックと栄養教育センターが出来たので、セラン県保健局は当自治区を「栄養改善モデル地区」に指定しました。

栄養改善活動を将来にわたって持続するため、また栄養不良児の撲滅のため「栄養菜園活動」を始めます。村の空き地を利用し、野菜、果物を栽培し、安くて新鮮な食材を確保したいと思います。

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

4-1. カンボジア事務所所長代行が就任しました

カンボジア事務所所長の中田が公衆衛生を学ぶために10月1日カンボジアを離れロンドン大学に1年留学します。後任の所長代行の久米が9月1日から引継ぎを行っています。ホープニュース58号の8ページに久米の紹介を掲載しました。

4-2. 母子保健・健康な村づくり事業 - コンポントム州

先月のメールニュースでお知らせしたこの事業は日本政府の NGO 連携無償資金協力の対象で在カンボジア日本大使館のホームページでも調印式の様子が紹介されました。

<http://www.ph-japan.org/news/detail.php?q=news4e6d9ae8a7d10>

事業の概要は下記をご覧ください

<http://www.ph-japan.org/program/Cambodia/babyhealth.html>

4-3. 埼玉大学のスタディツアーをアレンジしました

PHJ は一昨年、昨年に続き今年も埼玉大学（共生社会教育センター・教養学部）主催の異なる文化と出会うスタディツアーに企画の段階から、カンボジア担当の石関が参加し、8月27日から9月2日まで11名の学生と教授1名にカンボジアの保健医療事情を紹介しました。参加者からはPHJが活動している地域の生活、文化を直接体験できた、現地に行かないとわからないことがあると実感した、コミュニケーションの重要性を理解したとのコメントなど頂きました。

4-4. 「安全なお産」、あと30人分の支援を

2010年春から始まった「安全なお産」支援募金。みなさまからの支援により保健センターでの妊婦健診・分娩奨励キットを4つの保健センターに配布。4月までに累計で妊婦検診キット500、分娩奨励キット500を妊産婦に贈ることができました。あと妊婦検診・分娩奨励キット30人分の支援が足りません。引き続き皆様のご支援をお願いいたします。

http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/kikaku.html#jirei_02

■ イーココロ クリック募金にご協力ください！

イーココロ！クリック募金

ピープルズ・ホープ・ジャパンは募金サイト イーココロ！「クリックから世界が変わる、毎日無料でできるいいこと」に参加しています。 <http://www.ekokoro.jp/ngo/195/>

PHJ メールニュース 2011年9月号を最後まで読んでいただきありがとうございます。
このメールニュースへのご意見、ご要望は info@ph-japan.org までお送りください。
次号の参考にさせていただきます。

メールニュースのバックナンバーはPHJ ホームページをご覧ください。

<http://www.ph-japan.org/about/mailnews/index.html>

またこのメールニュースの配信を希望されない方は info@ph-japan.org までメール
ニュース配信不要とご連絡ください。

発行者：

認定NPO法人

ピープルズ・ホープ・ジャパン

代表 木村 敏雄

広報 矢崎 祐子、南部 道子

〒180-8750

東京都武蔵野市中町 2-9-32

Tel:0422-52-5507 Fax:0422-52-7035

e-mail: info@ph-japan.org

URL: <http://www.ph-japan.org>

Copyright: 2011 ピープルズ・ホープ・ジャパン
